



URBAN INTERNATIONAL SCHOOL

# 2026 JUNE NEWSLETTER

“

# UISの新しいスタッフの紹介



UISの学生サービス向上の一環として、UISチームにいくつか新しいメンバーが加わりました。

今年度、新たに仲間入りしたスタッフをご紹介できることを嬉しく思います。



今回新たにメンバーが加わったことは、より良い学生サービスの提供に向けた取り組みの一環です。

Position	Name	Contact Info
ジュニア・マルチメディアデザイナー	ミン・ジョー	multimedia@uihs.ca
日本人学生カウンセラー	松浦 あやね	japan@uihs.ca
	高橋 ゆみな	japan2@uihs.ca
アカデミックサポートアシスタント	ハン・ウェンディ・ウェン	guidance@uihs.ca
台湾カウンセラー	Tzu Hsin Chang	taiwan@uihs.ca



新メンバーをUISコミュニティに心より歓迎するとともに、今後1年間で学生およびスタッフにもたらされる多くの貢献を楽しみにしています!



“

## トロント教育ニュース TDSB職員削減を発表

トロントの公教育制度で何が起きているのか、それが留学生にどのような影響を与えるのかを解説します。

トロント地区教育委員会 (TDSB) は最近、長年にわたる生徒数の減少を理由に、中央管理部門の職員218人を解雇すると発表しました。また、空席となっている91のポジションも廃止される予定です。

教育委員会は、今回の削減が教室で働く教職員に直接影響を与えるものではないと説明していますが、これは今年TDSBで実施されている一連の人員・予算削減の一部に過ぎません。これまでに、副校長職40人分の削減、来年度に予定されている教員289人分のポジション削減、さらに複数の野外教育プログラムの閉鎖などが発表されています。

TDSBは、複数年にわたる財政赤字の解消に取り組むため、昨年6月から州政府の監督下で運営されています。



現在トロントの公立学校に通っている、あるいは進学を検討している留学生の家族にとって、この一連の予算・人員削減の動向には注意を払う価値があります。

教育委員会が厳しい財政状況に対応するため、管理部門や支援部門の職員を削減する中で、留学生がしばしば必要とするきめ細かな個別サポート——新しい国での生活への適応、新しい学校制度への順応、そして言語や文化の違いへの対応——を継続的に提供することが、これまで以上に難しくなる可能性があります。

こうした状況が、UISが留学生のいる家庭にとって引き続き有力な選択肢である理由の一つです。

UISでは、少人数制のクラス、学生を支援する専任スタッフ、そして留学生特有のニーズに特化したサポートチームを備えており、一人ひとりに合わせた継続的できめ細かな支援を提供できる体制が整っています。

<https://www.cbc.ca/news/canada/toronto/toronto-district-school-board-cuts-central-administration-staff-9.7196078>



“

## ワールドカップの盛り上がりと UISサッカートーナメント

UISコミュニティは、ワールドカップの興奮をキャンパスで共有し、その情熱を今度は自分たちのサッカートーナメントへと引き継ぎました。

生徒たちは一緒に集まり、カナダ代表とボスニア・ヘルツェゴビナ代表の試合を観戦しました。会場は、カナダ代表を応援する歓声や旗、そして学校全体の熱気に包まれ、大いに盛り上がりました。

そして、その興奮はそこで終わりませんでした。UISでは独自のサッカートーナメントを開催し、生徒たちは友好的でありながら白熱した試合の中で、仲間たちと競い合う機会を楽しみました。

素晴らしいプレーの数々はもちろん、それ以上に印象的だったのはチームワークでした。このトーナメントは、UISを特別な場所に行っている活気と仲間意識を改めて実感させてくれる素晴らしいイベントとなりました。



“

## 教職員チーム対生徒チーム バレーボール大会

生徒と教職員が、夏休み前に最後の楽しい一戦を繰り広げました！

月曜日の11時30分、UISでは「教員 vs 生徒」のバレーボール大会が開催され、たくさんの笑いと学校の一体感、そして友好的な競争が生まれました。

生徒たちは団結して先生たちに挑み、両チームともコート上で高いエネルギーを発揮しました。

このイベントは、一年の締めくくりとして楽しく和やかな形で行われ、UISを特別な場所に行っているコミュニティのつながりを改めて感じさせるものとなりました。



“

## 振り返り 2025～2026年度

現在トロントの公立学校に通っている、あるいは進学を検討している留学生の家族にとって、この一連の予算・人員削減の動向には注意を払う価値があります。

教育委員会が厳しい財政状況に対応するため、管理部門や支援部門の職員を削減する中で、留学生がしばしば必要とするきめ細かな個別サポート——新しい国での生活への適応、新しい学校制度への順応、そして言語や文化の違いへの対応——を継続的に提供することが、これまで以上に難しくなる可能性があります。

This is one of the reasons UIS continues to be such a strong choice for international families. With smaller class sizes, dedicated student



4月には、再び新しい学生たちを迎えて4月学期が始まり、国際的なパートナーとのつながりを深めるためのICEF FAMツアーを開催しました。さらに卒業生を祝う式典が行われ、最後にはカナダズ・ワンダーランドでアトラクションと笑いにあふれた一日を楽しみました。

そして6月に一年が締めくくられる中、本校のスクールスピリットは存分に発揮されました。カナダ代表を応援したり、自校でのサッカートーナメントに参加したり、さらに「教員 vs 生徒」のバレーボール対決などが行われました。

2025～2026年度は、成長、つながり、そして思い出に満ちた一年となりました。この一年を意義あるものにしてくれた生徒、保護者、そして教職員の皆さんに心から感謝します。

来年がどのような一年になるのか、今から楽しみです！